

事業収入モデルについて

事業計画書等を作成する際の参考として
てください。あくまでモデルなので、
定員・実施日・実施時間・職員体制の
設定は、需要や受入体制を鑑み、各事
業実施者の提案により設定してくださ
い。

モデルケース① 一般型（在園児合同）

定員 : 2歳児のみ5名（利用率80%を想定）

実施日 : 月～土曜日

実施時間 : 9:00～12:00

職員 : 保育士1名（保育所等と一体的に事業を実施）

- 1日あたりの事業収入
 $3\text{時間} \times 5\text{名} \times (\text{補助金}850\text{円} + \text{利用料}300\text{円}) \times \text{利用率}80\% = 13,800\text{円}$
- 年間事業収入（1月の実施日を26日とする）
 $13,800\text{円} \times 26\text{日} \times 9\text{か月} = \underline{3,229,200\text{円}}$

モデルケース②一般型（専用室独立実施）

定員 : 0歳児2名 1・2歳児5名（利用率70%を想定）
実施日 : 月～金曜日
実施時間 : 9:00～12:00 13:00～16:00
職員 : 保育士1名、その他1名
その他 : 昼食提供を行わない

- 1日あたりの事業収入
 $6時間 \times 7名 \times (補助金850円 + 利用料300円) \times 利用率70\% = 33,810円$
- 年間事業収入（1月の実施日を22日とする）
 $33,810円 \times 22日 \times 9か月 = \underline{6,694,380円}$

モデルケース③ 余裕活用型

定員	: 0歳児2名 1・2歳児2名 (利用率60%を想定)
実施日	: 月～金曜日
実施時間	: 9:00～16:00
職員	: 既存施設の職員により対応
その他	: ①預かり時間により、昼食の提供を行う ②障害児1人月10時間の受入を実施

- 1日あたりの事業収入
 $7時間 \times 4名 \times (補助金850円 + 利用料300円) \times 利用率60\% = 19,320円$
- 年間事業収入 (1月の実施日を22日とする)
 $19,320円 \times 22日 \times 9か月 = 3,825,360円 \dots \textcircled{1}$
別途障害児受入分 $400円 \times 10時間 \times 9か月 = 36,000円 \dots \textcircled{2}$
 $\textcircled{1} + \textcircled{2} = \underline{3,861,360円}$